

医療費水準地域差要因分析等事業について（令和 2 年度）

1 目的

- 市町村ごとに医療（後期含む）、健康診査、介護に関するデータを活用し分析を行い県内の医療費水準の地域差の要因の「見える化」を図る。
- そのうえで、県国民健康保険団体連合会と連携して、各市町村における効果的・効率的な取組について技術的助言を行う。

2 分析結果の提供・周知

- 5 圏域を 4 地区に分けて Web 会議形式による研修会及び意見交換会を開催（予定を含む）。

(1) 開催日

開催日	開催時間	対象保険者（保健所管内市町村）
令和 3 年 2 月 1 日（月）	9：30～	関、飛騨
	13：30～	可茂、東濃、恵那
2 月 1 8 日（木）	9：30～	西濃
	13：30～	岐阜

(2) 対象者

- ・市町村（国保・衛生・介護）、介護保険広域連合、後期高齢者医療広域連合担当者

(3) 内容

時間	内 容
9：30～9：40 (13：30～13：40)	開会あいさつ 「医療費水準地域差要因分析等フォローアップ事業の概要について」 ：岐阜県健康福祉部国民健康保険課
9：40～10：20 (13：40～14：20)	『『岐阜ヘルスアップ（分析ツール）』の概要とメニューの追加状況』 ：一般財団法人 医療経済研究・社会保健福祉協会 医療経済研究機構 副部長・上席研究員 満武 巨裕 氏
10：20～11：00 (14：20～15：00)	『『岐阜ヘルスアップ（分析ツール）』の操作及び保健事業（保険者努力支援制度等）での活用方法について』 ：岐阜県国民健康保険団体連合会 健康推進課
11：10～12：00 (15：10～16：00)	「今後の地域差要因分析について」 ：市町村等担当者との意見交換

3 令和 3 年度以降の取組方針

(1) 可視化ツールのデータ更新等

- ① 令和元年以降のデータを順次追加
- ② 可視化ツール・分析メニューの追加の検討

(2) 可視化ツールの有効活用に向けた市町村フォロー

- ① 5 圏域別研修会の開催
- ② 市町村の要望を踏まえたオーダーメイドによる分析ツールの活用支援
 - ・医療費適正化への活用
 - ・保健事業への活用
 - ・医療・介護連携、地域包括ケアの推進への活用